【学校評価】

7月に学校評価アンケートを実施しました。アンケートの実施に当たっては、ご協力いただきありがとうございました。

結果は必ず公表しますが、生徒向けアンケートは先日実施し、未だ集計中です。

したがって、次の学校だよりで結果をお知らせします。

今月の学校だよりでは、家庭向けアンケートにいくつか意見や気付きの記載がありましたので、回答が必要と考えられる意見や気付きについてお答えします。

なお、無記名のアンケートであり、回答を求められていない意見や気付きについてはここには記載せず、今後の学校運営等の参考にさせていただきます。

また、記述していただいたことが個人に関する内容の場合にも、ここには記載しません。

更に、無記名アンケートではありますが、記述していただいた内容から個人が特定できる場合は、個人的にお答えすることとします。

○アンケートの取り方について(学級や学年の記入は必要か? 評価項目は4つ以上必要。)

→ 次回からアンケートという言葉を使用しないようにします。

しかし、結果は学級や学年別に集計し傾向を見ています。また、目標値の達成状況を学級や学年別に見ています。したがって、学級や学年の記入は必要です。引き続き記入をお願いします。

また、目標値を設定し、これまでの集計結果と比較していますので、「あてはまる」「あてはまらない」等の) 評価の項目はこれまでどおり4項目をお願いします。

○学校からのお便りやお知らせ等について

→ 文書で配布しても親まで届かないという意見はよく聞きます。したがって、ホームページや学校安心メールに掲載できる内容の文書等は、極力、ホームページや学校安心メールに掲載するように努力します。

ただし、掲載する文書等は全ての保護者に関する内容の文書のみとします。学級からの便りや特定の方々を対象にした文書等は掲載しませんので、ご理解ください。

○自転車の安全な乗り方やマナーについて

→ 自転車の安全な乗り方を含めた安全教育は、毎年、年間計画にそって実施しています。しかし、機会を捉えて指導をすることや指導を適宜継続していくことが必要です。

今回の指摘をもとに、終業式の日には全生徒に話をしました。また、2学期も指導の機会を設けたいと思います。

今後、危険と感ずることがありましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。全体への指導のみならず、個人への指導の機会があれば更に徹底できると考えます。

○通学路の安全について

→ 歩道幅などの通学路の危険箇所は、毎年、関係者による点検を行っています。その際、保護者や生徒から指摘があった危険箇所も点検してもらっています。したがって、町教育委員会も状況は把握されていますし、道路の改修工事等が必要な箇所は町当局に要望しています。

改修のための予算を必要としない場合は、早期に危険箇所の整備が進みます。道路自体の改修が必要など、多額の予算を必要とする場合は改修の話が進まない状況があります。

しかし、要望しなければ危険箇所の整備は進みませんので、これからも危険箇所の整備を要望し続けていきます。

○タブレットの使用について

→ 一昨年度の終わりから、一人一台のタブレットが配置されました。

その利用に当たっては、指導者の研修機会を幾度も設ける等、利用の頻度や内容の向上を図ってきました。その取組が評価され、現在はICT活用の優良校に認定されています。

ただし、教科担任制の中学校に比べ、学級担任制の小学校の方が機器類の準備と片付けに時間を要せず、利用頻度が高いのは否めません。